



いつも新しい流れがある 市川

令和 7 年 10 月 22 日

報道関係者 各位

市川市 文化国際部長 山影 聡香

市川市文学ミュージアム企画展の開催について

このたび、市川市文学ミュージアム企画展「A Piece of MYSTERY 現代ミステリー作家の創作と思考」を開催いたします。

江戸川乱歩をはじめ、現代ミステリー作家たちの創作資料や愛用品を紹介し、ミステリー小説の魅力と“謎”の裏側に迫るものです。

つきましては、下記のとおり開催概要をお知らせします。

記

1. 企画展名 A Piece of MYSTERY—現代ミステリー作家の創作と思考—

2. 会期 令和 7 年 11 月 22 日(土)～令和 8 年 2 月 1 日(日)

3. 会場 市川市文学ミュージアム企画展示室

4. プレス向け内覧会

- ・日時：令和 7 年 11 月 21 日（金）14:00～15:00
- ・内容：担当学芸員による個別取材対応、展示室内撮影対応
（2 階のエレベーター前で受付）

※ご出席いただける場合は、11 月 18 日（火）までにファクスまたはメールにてご連絡くださいますよう、お願い申し上げます。

以上

（問い合わせ）

文化国際部 文化芸術課 文学ミュージアム
館長 福田 雅人（担当学芸員 沼尻）

TEL 047-320-3334 FAX 047-320-3356

メール bungaku-museum-jimu@city.ichikawa.lg.jp

プレスリリース

A Piece of MYSTERY



現代ミステリー作家の
創作と思考

11/22 2025 (Sat) - 2/1 2026 (Sun)

企画展概要

難解な事件に巧妙なトリック、暴かれた真実が生むカタルシス。そんな極上の”謎“を私たち読者にもたらすミステリー作家は紙の上の大いなる魔術師です。

日本初の本格探偵小説を手がけた江戸川乱歩は探偵作家クラブ(現・日本推理作家協会)を設立し「探偵作家クラブ賞」(現・日本推理作家協会賞)や「江戸川乱歩賞」の制定などに尽力、今日に至る日本のミステリー小説の礎を築きました。

本展では、乱歩をはじめ、現代ミステリー作家の推敲の跡が残る原稿や創作ノート、愛用品などを通して、物語の背後に潜む作家の思考の軌跡を辿り、ミステリー小説の魅力と“謎”の裏側に迫ります。物語を形にしていく過程と、アイデアやトリックの生まれる瞬間に出会う機会となれば幸いです。

企画展情報

展覧会名	A Piece of MYSTERY 現代ミステリー作家の創作と思考
会 場	市川市文学ミュージアム 企画展示室
開館時間	10:00～19:30(土日祝は10:00～18:00) ※企画展示室への入室は閉館の30分前まで
休 館 日	毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日)、 年末年始(12月28日～1月4日)、11月28日、1月30日
観 覧 料	一般500円、65歳以上400円、高校生・大学生250円、中学生以下無料
主 催	市川市
協 力	一般社団法人日本推理作家協会

展示資料・見どころ

- 江戸川乱歩の「黄金仮面」直筆原稿や「化人幻戯」「影男」「犯罪十字路」などの創作メモが記された直筆創作ノート、愛用品などをご紹介します。
- 現代表理事である貫井徳郎をはじめ、柚木裕子、葉真中顕、辻村深月、伊坂幸太郎など、全19名の現代ミステリー作家の校正原稿や創作ノート、愛用品などをご紹介します。

【展覧会紹介作家】

江戸川乱歩、貫井徳郎、柚月裕子、川瀬七緒、葉真中顕、葉丸岳、呉勝浩、伊坂幸太郎、辻村深月、神永学、乙一、小島環、床品美帆、夕木春央、白川尚史、宮内悠介、青柳碧人、貴戸湊太、猫森夏希、石川智健、日下圭介、楠田匡介、伴野朗

- 「ミステリー小説のできるまで」と題して、市川市在住の作家・石川智健が著した第8回細谷正充賞受賞作『エレガンス』(2025年 河出書房新社)の執筆のきっかけから刊行までの流れを創作ノートやプロット、校正原稿などの創作資料とともにご紹介いたします。
日下圭介(1940～2006年)や楠田匡介(1903～1966年)、伴野朗(1936～2004年)など市川ゆかりのミステリー作家の直筆原稿や愛用品なども併せてご紹介いたします。
- ハンズオン資料(触れる資料)コーナーでは作家直筆の推敲の跡がある校正原稿をお手に取ってご覧いただけます。

企画展関連イベント

●ミステリー作家 Talk Show

ミステリー小説の魅力や作品への想い、作家を目指したきっかけ、デビュー前と後の変化、プライベートの過ごし方など。日本推理作家協会代表理事である貫井徳郎氏を MC に、3名の作家・書評家の方々に語っていただきます。

開催日時・出演	2006年(令和8) 1月18日(日) 開場13:00 開演13:30	2025年第78回日本推理作家協会賞受賞者 古泉迦十、久永実木彦、杉江松恋 MC:貫井徳郎
	2006年(令和8) 1月25日(日) 開場13:00 開演13:30	芦沢央、小川哲、京極夏彦 MC:貫井徳郎

会場 生涯学習センター2階 グリーンスタジオ
定員 220名(事前申込制、先着受付)
申込方法 専用フォームにて、12月2日(火)10:00 より申込開始
※定員になり次第、受付終了いたします
右記(もしくは下記)URL または QR コードよりお申し込みください。
<https://logoform.jp/form/cGft/1232062>



企画展図録

企画展図録は2部構成となっており、Ⅰは写真や図表を用いたビジュアル版企画展紹介ページとし、Ⅱには現代ミステリー作家・書評家・評論家による市川をテーマとした特別寄稿作品20編を掲載しております。

【寄稿文執筆者】

芦沢央、石川智健、大倉崇裕、神永学、川瀬七緒、貴戸湊太、京極夏彦、今野敏、佐藤究、佐藤青南、真保裕一、杉江松恋、千街晶之、月村了衛、西上心太、貫井徳郎、葉真中顕、三橋暁、葉丸岳、吉田伸子

広報用貸出画像

●企画展チラシ表面画像



広報貸出用画像につきまして

広報貸出用画像をご利用希望の際には、下記貸出条件をご確認の上、E-mail もしくは TEL、FAX にてご連絡くださいますよう、お願い申し上げます。担当者より折り返しご連絡いたします。

【広報貸出用画像の貸出条件】

- ・画像は企画展紹介の目的のみにご使用ください。
- ・画像データはご使用後必ず消去してください。
- ・著作権法を遵守し、問題が生じた場合には、申請者がそのすべての責任を負うこととなります。
- ・成果物(印刷物の場合)のご提供をお願いいたします。

雑誌名・番組名・WEB サイト名:

発売・放送予定日

貴社名

ご担当者名

ご住所

ご連絡先 TEL

FAX

E-mail

市川市文学ミュージアム 担当:沼尻

TEL:047-320-3334 FAX:047-320-3356

E-mail: bungaku-plaza3@city.ichikawa.lg.jp

(休館日:月曜日、月曜が祝日の場合は翌平日休館)

令和7年度市川市文学ミュージアム企画展

「A Piece of MYSTERY 現代ミステリー作家の創作と思考」

.....

【プレス向け内覧会】 日時：令和7年11月21日（金）14:00～15:00

ご出席いただける場合は、11月18日（火）までにファックスまたはメールにてご連絡くださいますよう、お願い申し上げます。

フリガナ

ご芳名：

ご所属：

ご住所：

TEL：

ご来館時間 （ご来館予定のお時間が決まっている場合はご記入ください。）

時 分頃

【返送先】

市川市文学ミュージアム

〒272-0015

千葉県市川市鬼高1丁目1番4号 生涯学習センター2階

TEL:047-320-3334 FAX:047-320-3356

館長：福田雅人 担当：沼尻日向子

E-mail：bungaku-museum-jimu@city.ichikawa.lg.jp

bungaku-plaza3@city.ichikawa.lg.jp